新 川 崎 地 区新設小学校事業

まちづくりニュース Machidukuri News ニュースレター Vol.5 令和7(2025)年10月 まちづくりニュースは、周辺住民の皆様、市民の 方々に、新設小学校工事の進捗状況をお知らせす るとともに、小学校開設に向けての取組に関心を 持っていただく事を目的とし、まちづくり公社のホー ムページで配信します。



IV 完成写真 お問合せ先

三精テクノロジーズ株式会社(昇降機設備)



P.8

令和5年4月より着手しました新設小学校の工事が、令和7年1月末に完 成し、4月から「新小倉小学校」として、開校いたしました。

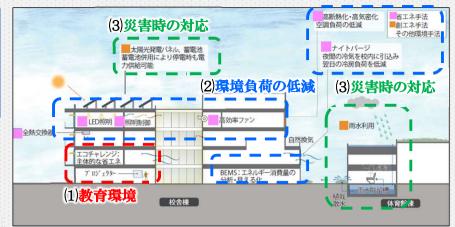
着手から完成までの約22か月の間、周辺住民の皆様方には、工事中、 ご迷惑、ご不便をおかけしたこと、誠に申し訳ございませんでした。

また、工事に対して温かく見守っていただき、ご協力に感謝申し上げます。 当公社では工事施工の進捗状況や小学校計画に関する取組をニュー スレター(まちづくりニュース)として作成し、ホームページに掲載、ご紹介 してまいりました。今回、完成した小学校の内観・外観の様子をニュース レター(Vol.5最終号)でご紹介いたします。ご覧ください。

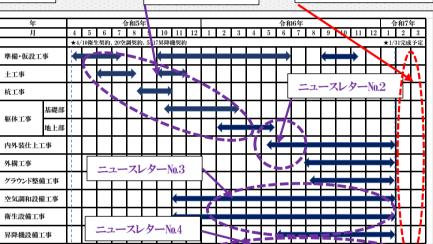
また、約2か年に渡って新設小学校建設に携わった関係者の皆様に、 心より御礼申し上げます。























工事回顧録

電気設備工事

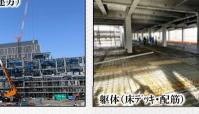






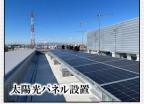


今回:ニュースレターNo.5









外構(応急給水拠点)













配置図







・半屋外のコンコースを設け、雨に濡れずに 各諸室に出入りできます

・シンボルツリーの周りにベンチやデッキテラス を設け、リフレッシュできる空間としています



・登下校時の待ち合わせや屋外活動の 集合場所などに利用できます



・校舎と体育館をつなぐ、屋内外の渡り廊下を2つ設け、 大人数の移動が円滑にできます



・体育館、わくわくプラザ、地域連携エリアは単独で運用 できるよう地域プロムナードで動線を確保しています





校舎棟北西面

・近隣への日影の影響や地域プロムナードの日照を確保 するため セットバックした外観です



・車両と歩行者を明快に分断し、児童の登下校に配慮 した動線としています





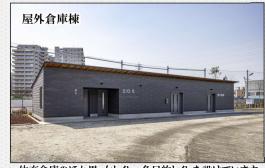
<配置図、1階フロア>



・低い軒により圧迫感を軽減しています



・球技スポーツに配慮し、敷地東西・南側に高さ8mの 防球ネットを設けています



・体育倉庫のほか男・女トイレ、多目的トイレを設けています



・展示等のフリースペースとして活用できる場所です



・集会やイベントの活用が可能で、地域プロムナードや広場等の の屋外空間との連携した活動ができます



- ・みらいホールの窓から調理の様子を見学することができます
- ・大量調理ができるよう厨房機器を備えています



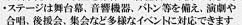


・昇降口は交流の庭に面して、東西に2か所配置し、登下校 時の混雑を緩和しています

・階段脇に太陽光発電状況の表示モニターを設置し、環境 学習の取組を発信します



・天井高さは9m以上を確保し、各種目の球技に対応します







・プレイルームは多連引戸により2室に分割利用できます ・遊びや運動などの動的活用と自習や読書などの静的活動を 棲み分けすることができます

わくわくプラザ



・軽運動にも使える多目的空間で、高天井や遊具吊り下げ用の 天井フレームを備え、児童の実態に応じた活用ができます



・複数の学習室やプレイルームを備え、個別指導や小集団指導 など多様な指導形態に対応できます



<1階 管理諸室、地域活動等フロア>



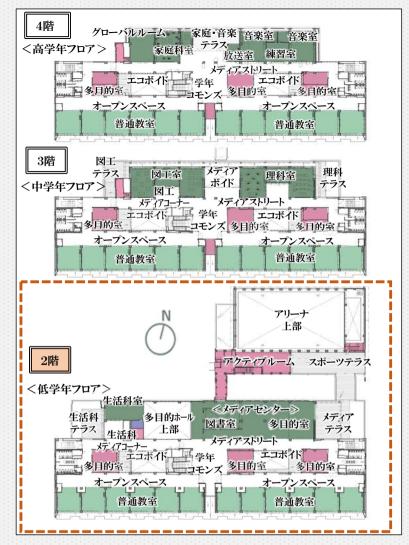
・低学年フロアに配置し、「遊ぶ」「製作する」「交流する」などの 多様な学習活動が行える特別教室です



・低・中・高学年を2学年毎に2~4階に配置しています



・生活科室と一体的に利用できる活動や学習のスペースです



<2階 低学年フロア>



・壁面に高さが異なる造作カウンターを設け、異 学年交流、落ち着いた学習の場を提供します



集会やイベント等のクラスの垣根を超えた幅広い 活動に対応できる空間です



・低書架(3段以下)を主体に構成し、見通しを確保しています



- ・気軽に身体を動かすことのできる運動スペースです
- ・衝撃性や吸音性に優れた仕上材を選定しています



・建具を全開することでアクティブルームと一体に利用できます ・校舎と体育館を繋ぎ、大人数の移動を円滑にできます



・学びの核として調べ学習等の多様な学習形態に対応できます ・ブックタワーは書架のほか、展示やプロジェクタ投影による情報 発信などメディアセンターのシンボルとなっています



・東西にトイレを分散配置し、滞留を緩和しています



- ・工房のような雰囲気により創作意欲を高めます
- 天井の格子は、作品や道具類を吊るすことができます



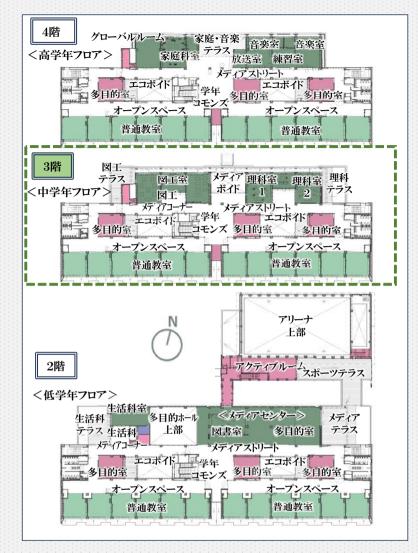
・図工室と一体的に利用でき、図工に関する図書等のメディアの 収納、ギャラリーやワークスペースとして活用できます



・多連引戸を全開にすることでオープンスペースと一体的に活用 でき、グループ学習など多様な学習展開ができます



・児童の多様な活動の場として活用できる屋外空間 です(植物観察、イベント時の観客席利用など)



<3階 中学年フロア>



・隣接する多目的室と一体的な利用ができます



・家具の設置や建具の開放が可能な計画で、学習 ・生活・活動空間として利用が期待できます



・2室が異なる実験台を配置することで、使い分けや対象とする 学年、授業以外での活用など、幅広い活動に対応できます



・屋外での実験や観察ができ、屋上緑化により植物や昆虫など 自然の生態系に触れられる環境です



・屋外の吹き抜空間を設け各所に光や風を取り込みます ・エコボイドを介して、お互いの活動を感じることができます



・階段をステージとして使うことができプレゼンテーション スペースとしても活用できます



・調理系、被覆系のどちらの学習においても使い勝手に配慮しています ・調理台は壁際に配置することで、座席配置の自由度を高めています



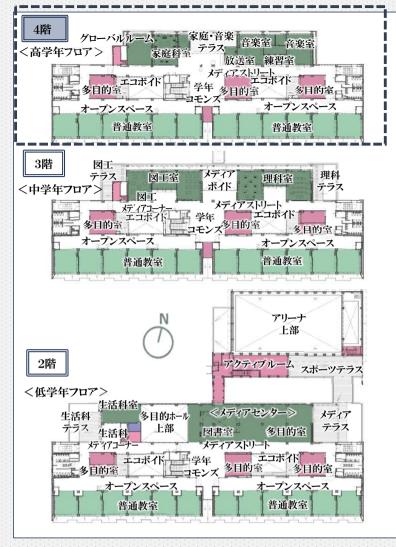
- ・外国語活動や社会科を中心に児童が異文化を体験しながら、世界 とつながる学びを実現する場です
- ・ホワイトボードの壁面などフレキシブルに利用できる空間です



・音楽室と連携し、スタジオとして利用可能です。廊下からも見学が できるオープンな空間となっています



・天井木ルーバーはフロアによってサイズの種類を変化さ せ、年を重ねる毎に多様化するさまを表現しています



<4階 高学年フロア、屋上>



・展示や集会など学年の多様な活動に対応できます



・教室等と連携し、学びと交流を深める幅広い活動 ができます



適切な音響性能を確保し、2室異なる床材を採用し、利用 目的に応じて教室を選択することが可能です



・可動間仕切りを備え、少人数教室や更衣室など様々な学習 や生活に、柔軟に対応できます



- ・屋上も活動空間として活用できます
- ・南側に太陽光パネルを設け、発電で得られた電気は、照明や コンセントに利用します



・手洗いや教材コーナー、デン(隠れ家のような小空間)



学校出入口 (西面) 夜景外観



校舎棟(南面)夜景外観

■お問合せ先

発注者 一般財団法人川崎市まちづくり公社 Im044-211-2504 学校に関すること 教育委員会事務局教育環境整備推進室 Im044-200-0753